

# 認知症 ドックのご案内

近年、高齢化社会の進行とともにもの忘れのある方、認知症の方が増えてきています。認知症の初期症状の多くはもの忘れです。しかし、もの忘れを自覚する前から、脳における病的な変化は始まっています。このような脳の病的な変化をいち早く発見することで、認知症を早期に診断することができます。認知症によっては、初期の段階において適切な対策や薬を行うことで、ある程度の症状改善も期待ができます。最近、忘れっぽくなったとお感じになる方や、家族のもの忘れを心配されている方には認知症ドックを受けてみてはいかがでしょうか。

## ■目的

軽いもの忘れのある50歳以上の方が認知症ドックの対象です。軽いもの忘れがあるが、日常生活の多くに支障がない状態を「軽度認知障害」と言います。軽度認知障害の方の一部は、「アルツハイマー型認知症」に移行するとも言われています。当院の認知症ドックでは、一般の外来診療や通常の検査では発見が難しい軽度認知障害を簡易知能評価テストにより判定し、頭部MRI検査を用いて、早期アルツハイマー型認知症に特徴的とされる変化の有無や程度を調べることを目的としております。さらに希望される方については、追加検査で、アルツハイマー型認知症に特徴的な変化を、脳血流スペクトル検査を用いて評価することもできます。

(明らかに認知症が疑われる方については、外来受診をおすすめします。)

## ■検査内容

1. 簡易知能評価テスト
2. MRI検査 (VSRAD解析)  
オプション
3. 脳血流スペクトル検査 (eZIS解析)

※MRIによる検査は強い磁気を使用しております。心臓ペースメーカーの埋め込み手術を受けておられる方、人工関節や脳動脈瘤の手術により体内に金属が入っておられる方は検査が行えない場合がありますので、必ず事前にお申し出ください。

■ 検査後の報告

認知症ドックの検査の結果は、検査から約2週間後にご自宅へ郵送いたします。

■ 料金について

通常料金 (1+2) 25,900 円 (税込)

オプションあり料金 (1+2+3) 107,440 円 (税込)

※クレジットカード、デビットカードもご利用いただけます。

■ ご予約・お問い合わせ先

和歌山ろうさい病院健康診断センター 073-451-3181